

2002 ワールドカップサッカー対策協議会だより

第 3 号

対策協議会事務局：菅谷台町内会

1. うごき

ワールドカップ宮城開催ボランティア募集・概要発表

ワールドカップ宮城開催のボランティアは二種類になる。

「JAWOCボランティア(仮称)」大会期間中、主にスタジアム内及び周辺で大会運営に関する補助を行うもので、情報、通信のサポート、スタジアムでの観客誘導・チケット確認、報道関係者への対応、他など。募集人数は約 1,000 人で、登録先は JAWOC (日本組織委員会) 宮城支部。

「開催地ボランティア(仮称)」大会期間中、主に交通の要所や商店街等で来県者の手助けや情報提供を行い、大会期間前、イベントの運営補助や企画・広報のサポートを行うもので、空港・駅等での観客誘導、要所での大会関連情報提供、各種広報・企画、救護、他など。募集人数は約 600 人。登録先は 2002 年 F I F A ワールドカップ宮城・仙台推進委員会 問い合わせはいずれも、JAWOC 宮城支部内「宮城ボランティア事務局」022 - 266 - 2010。

500 日前イベント・ワールドカップ講座 第 2 回 「わたしたちとワールドカップ」

ワールドカップ宮城・仙台推進委員会主催の、500 日前イベントがある。

2002 年ワールドカップ講座 第 2 回「わたしたちとワールドカップ」【2001 年 1 月 7 日(日) 13 時 00 分～15 時 00 分、仙台市シルバーセンター第 1 研修室(7 階)《仙台駅から徒歩 10 分程度》】
内容：2002 年の宮城はどんなふうになるのか、どんな人達がやって来て、わたしたち開催地住民は選手や熱狂的な観客の方々をどのようにおもてなしするのか、過去のワールドカップ開催地の街の雰囲気や住民の様子を映像とトークで紹介する。

講師は未定だが、サッカー競技自体よりもフランス大会における町の人との交流を中心に事例紹介があるようだ。問合せ先：ワールドカップ宮城・仙台友の会「キックラブ」事務局(〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-6-16 漁信基ビル 5 階、715-3043 F A X : 214-2001)



2. 協議会へご要望をお寄せ下さい！

本協議会は利府町町民全員のための、ワールドカップ対策協議会です。ご質問、ご意見などを下記の事務局までお寄せ下さい。パネル展、勉強会などの催しを計画された場合は事務局で全面的にバックアップさせていただきます。各町内会の集会所、公民館で実施できます。(写真は、8/17 菅谷台の集会所で行われたパネル展の様子)

ワールドカップ豆知識2

～ 2002 年、わあるど・かつぷを楽しむ方法(1)～
一般に外国人というと欧米系の白人を念頭におく人がいるかもしれないが、WorldCup で宮城スタジアムに観戦に来る人は、白人の他に有色人種も多い。人種は様々で、一様に陽気で明るい人が多いように思える。期間中は利府町内を日本語以外のいろんな言語が飛び交い、利府町全体が小さな国際社会となる。つまり、国際的交流を町民レベルでできる最大のチャンスなのだ。知らない国の人に来て話しかけてきたら、絶好のチャンス！日本の外交官を気取り、利府町の自慢話をしたり、相手の国のことを知ったり、と、高いお金を払って、わざわざ外国に行かなくても向こうから来てくれる、このチャンスを逃さないようにしたい。利府 Rifu が世界に名をとどろかす、最大のチャンスでもある。そのためには、まずは利府町のことを学ばないといけな(自戒をこめて)。

協議会事務局：〒981-0135 利府町菅谷台 1 - 1 2 - 8 村松淳司

電話 & ファックス：767-1080 電子メール：mura@iamp.tohoku.ac.jp

協議会のホームページ：<http://www.geocities.co.jp/Athlete-Sparta/6621/kyogikai/>